

自治体運営の方針

市では、これまで、社会経済情勢の変化への的確に対応するとともに、「最少の経費で最大の効果」を挙げ、市民満足度の高い行政サービスを継続していくため、効率的かつ効果的な事務事業の見直しに視点を置いた行政改革と、安定的で持続可能な財政運営に視点を置いた財政改革に取り組んできました。

「私たちのまち“はむら”の将来像」を実現するためには、市と市民・事業者が連携し合って、「持続可能な自治体運営を継続的に行うこと」が必要不可欠です。

そのためには、市が保有する経営資源を最大限に活用し、安定的で強固な財政基盤を構築するとともに、人口規模や、社会経済情勢の急速な変化に合わせ、より市民一人ひとりに寄り添った、効率的で質の高い、行政サービスを継続して提供することが重要です。

この「自治体運営の方針」では、これまでの取組みを基盤とし、人口減少や少子高齢化、ICTの進展などの社会変化に対応するための運営方針を示します。

1 施策と取組みの方向性

施策1 社会の変化に対応した行政改革

- 方向性1 効率的で利便性が高く、かつホスピタリティを重視した行政サービスの提供
- 方向性2 機能的な行政運営の推進
- 方向性3 多様な職員の育成・確保・活用
- 方向性4 公民連携の推進
- 方向性5 自治体間の広域連携の推進

施策2 持続可能で効果的な財政改革

- 方向性1 市民ニーズや社会情勢にあった行政サービスの見直し
- 方向性2 安定的な歳入の確保
- 方向性3 新たな財源の確保
- 方向性4 持続可能な公共施設マネジメントの推進
- 方向性5 財源の有効活用

2 まちづくりの指標

指標の内容		現 状		目標とする指標
①			▶	
②			▶	
③			▶	
④			▶	

■ 自治体運営の方針

施策 1 社会の変化に対応した行政改革

SDGs

SDGs

SDGs

取組みの方向性

方向性 1

■ 効率的で利便性が高く、かつホスピタリティを重視した行政サービスの提供 ■

- ✳ 相談体制の充実を図るなど、より市民一人ひとりに寄り添ったきめ細かな行政サービスの提供に取り組みます。
- ✳ 各種行政手続きのデジタル化やキャッシュレス化の推進による、効率的で利便性の高い行政サービスの提供に取り組みます。
- ✳ 身近な疑問などの問合せが手軽にできるよう、先端技術を活用した利便性の高い行政サービスの提供に取り組みます。
- ✳ SNSや動画配信などによる情報発信の充実に加え、急速に進化するICTなどの広報媒体の特徴を活かしながら、市民にとっても市にとっても有益となる広報・広聴機能の充実に取り組みます。

方向性 2

■ 機能的な行政運営の推進 ■

- ✳ 市民ニーズや社会情勢を反映した政策を立案・実行するため、EBPM（証拠に基づく政策立案）を推進し、より効果的な事業の実現を目指します。
- ✳ 行政事務の効率化のために、プログラミングやマーケティング、データ分析などの手法の活用に取り組みます。
- ✳ 多様化・複雑化している市民ニーズや行政課題に合わせ、柔軟に組織の見直しを行い、弾力的な行政運営ができる組織づくりに取り組みます。
- ✳ 行政サービスの見直しやデジタル化の推進により、人口の動態に応じた職員定数の適正化に取り組みます。

方向性3

■ 多様な職員の育成・確保・活用 ■

- ✳️ 職員一人ひとりが、高いホスピタリティの意識を向上するための取組みを推進します。
- ✳️ 組織の活性化や職員の人材育成のために、他自治体や民間企業などの人事交流を推進します。
- ✳️ 高度な専門能力を有する、専門人材の確保に取り組みます。
- ✳️ 職員一人ひとりの個性や意欲を活かすために、戦略的な人事制度に取り組みます。
- ✳️ 職員一人ひとりが広報パーソンの意識を持ち、市民の行動につなげる、「伝わる広報」の向上に取り組みます。

方向性4

■ 公民連携の推進 ■

- ✳️ 市が推進するさまざまな行政サービスを、「公」と「民」が連携して取り組むことで、お互いの強みを提供し合い、双方にとってメリットがある関係を築きながら、市民サービスの向上を目指します。
- ✳️ 民間提案制度などを活用し、民間事業者からのノウハウや資金、アイデアなどを広く取り入れることで、多様化する市民ニーズに応えるサービスの提供や行政課題の解決に取り組みます。

方向性5

■ 自治体間の広域連携の推進 ■

- ✳️ シェアリングエコノミーの観点から、自治体間による行政サービスや公共施設の共有を目指します。
- ✳️ 広域で実施する行政サービスの拡充や見直しなど、時代に即した事業展開が図られるよう取り組みます。

関連する羽村市の計画

- 羽村市情報化推進計画
- 羽村市PRアクションプラン

■ 自治体運営の方針

施策 2 持続可能で効果的な財政改革

SDGs

SDGs

SDGs

取組みの方向性**方向性 1****■ 市民ニーズや社会情勢にあった行政サービスの見直し ■**

- ✳ 市民ニーズや社会情勢を踏まえ、業務の目的や内容、プロセスなど、事務事業の抜本的な見直しや改善に取り組みます。
- ✳ 補助金・助成金や関係団体と連携した取組みなど、その目的や内容を改めて検証し、必要な見直しに取り組みます。

方向性 2**■ 安定的な歳入の確保 ■**

- ✳ 公共施設の利用率向上を図るために、利用ニーズに合わせた、柔軟な運用や施設の整備・改修に取り組みます。
- ✳ 受益者負担の適正化・公平性の観点から、公共施設の駐車場や駐輪場などの有料化や施設・行政サービスの使用料の見直しに取り組みます。
- ✳ 市債権の収納管理を一元化し、収納率の向上を目指します。

方向性 3**■ 新たな財源の確保 ■**

- ✳ 市の財産を民間事業の運用に活かし、使用料収入などによる自主財源の確保や地域産業の活性化などに取り組みます。
- ✳ 企業版ふるさと納税やクラウドファンディング、ネーミングライツなど、積極的な自主財源の確保に取り組みます。

方向性4

■ 持続可能な公共施設マネジメントの推進 ■

- ✳ 人口の動態や市民ニーズなどにより変化する公共施設の利用需要や、老朽化の状況を踏まえ、公共施設の集約化・複合化などに取り組みます。
- ✳ さまざまな公民連携手法を活用した、公共施設の管理・運営に取り組みます。
- ✳ 民間から借地している公園などの公共施設は、人口の動態や利用需要を踏まえた最適化に取り組みます。

方向性5

■ 財源の有効活用 ■

- ✳ 公共施設の広域利用を推進し、周辺自治体などで施設を共有することで、施設の総量抑制や管理運営などの効率化を目指します。
- ✳ インセンティブを付した事業委託（PFS）を活用するなど、行政課題に対して、最少の経費で最大の効果を得られるよう、公民連携で取り組みます。

関連する羽村市の計画

- 羽村市公共施設等総合管理計画